中学
要点復習

答えと解説

標準コース

1

高校の「５文型」につながる！
〈get ＋形容詞〉「…になる」などの文／〈give ＋人＋もの〉「(人) に…をあげる」などの文／ make のいろいろな文 など

答えと解説

答え

基本レベル

1 (1) give (2) made (3) gets
2 (1) (The news) made many people happy(.)
(2) (The man) gives food to his dog (every day.)

応用レベル

(1) (We) call these flowers *sakura* (in Japanese.)
(2) (My parents) bought a bike for me(.)

解説

基本レベル

1 (1) 「(人) に (もの) をあげる」は〈give ＋人＋もの〉で表すので，give を用いる。
(2) 「…を～ (の状態) にする」は〈make ＋(代) 名詞＋形容詞〔名詞〕〉で表す。ここでは過去の文なので，make の過去形 made を用いる。
(3) 「…になる」は〈get ＋形容詞〉で表すので get を用いる。この文の主語は，天候を表す it で３人称・単数なので -s をつけて，gets とする。get to ... は「…に着く」という意味。

2 (1) 「多くの人を幸せにした」は「…を～ (の状態) にする」の形。語群に make の過去形 made，形容詞 happy があることから〈make ＋(代) 名詞＋形容詞〉を用いて表す。
(2) 「飼いイヌにえさを与える」は「(人〔動物〕) に (もの) をあげる」の形。語群に food「えさ」，動詞 give に -s のついた gives，dog「イヌ」，そして前置詞 to があるので，〈give ＋もの＋ to ＋人〔動物〕〉を用いて表す。gives の後に「えさ」food を置き，その後に前置詞 to，「飼いイヌ (＝彼のイヌ)」his dog の順で続ける。

応用レベル

(1) 語群に *sakura*「サクラ」，動詞 call，flowers「花」があるので，〈call ＋(代) 名詞＋名詞〉で「…を～と呼ぶ」という意味にすると考える。call の後に「これらの花」these flowers を置き，その後に「サクラ」*sakura* を続ける。「私たちはこれらの花を日本語で『サクラ』と呼ぶ」
(2) 語群に bike「自転車」，動詞 buy の過去形 bought，me「私に」，そして前置詞 for があるので，〈buy ＋もの＋ for ＋人〉で「(人) に (もの) を買う」という意味にすると考える。bought の後に「(１台の) 自転車」a bike を置き，その後に前置詞 for，「私に」me の順で続ける。「両親は私に自転車を買ってくれた」

知っトク！ これも覚える

〈動詞＋もの＋前置詞＋人〉の前置詞は動詞によって決まっている！

〈give ＋人＋もの〉など，〈動詞＋人＋もの〉の文は〈動詞＋もの＋前置詞＋人〉に書き換えができるが，使用できる前置詞は動詞によって決まっている。

■ to を使う動詞…give，show，send など

私は彼にケーキをあげた。

I gave him（人） a cake（もの）. ⇒ I gave a cake（もの） to him（人）.

■ for を使う動詞…buy，make など

私は彼にケーキを買った。

I bought him（人） a cake（もの）. ⇒ I bought a cake（もの） for him（人）.

高校ではこうなる！ 知っ得ポイント

英文理解の基礎となる５文型という考え方が登場！

高校では，文の要素の組み合わせ方で決まる「文の型」，つまり「文型」をもとに英文を解釈する。文型は５種類あり，５文型と呼ぶ。中学までで学んできた英文も，すべてこの５種類のどれかに分類される。実際の英文をもとに見てみよう。

文の要素とは
- 主語：「…は，…が」など動作・状態の主体を表す
- 動詞：「…する，…である」など動作・状態を表す
- 目的語：一般動詞の直後にきて「…を，…に」など動作の受け手になる
- 補語：主語または目的語の内容や状態を補って説明する

文型	例文
第１文型 〈主語＋動詞〉	I（主語） run（動詞） in the park. 「私は公園の中を走る」
第２文型 〈主語＋動詞＋補語〉	I（主語） am（動詞） a high school student（補語）. ← I ＝ a high school student 「私は高校生だ」
第３文型 〈主語＋動詞＋目的語〉	I（主語） like（動詞） tennis（目的語）. ← I ≠ tennis 「私はテニスが好きだ」
第４文型 〈主語＋動詞＋目的語＋目的語〉	Mr. Tanaka（主語） teaches（動詞） us（目的語） math（目的語）. ← us ≠ math 「田中先生は私たちに数学を教える」
第５文型 〈主語＋動詞＋目的語＋補語〉	My mother（主語） calls（動詞） me（目的語） Tom（補語）. ← me ＝ Tom 「私の母は私をトムと呼ぶ」

答え

基本レベル

(1) walks　(2) was watching　(3) will meet

応用レベル

(1) (A) cat is sleeping (on the chair.)
(2) (The children) have just finished[done] (their homework.)
(3) (Joe) will[is going to] study Chinese (next year.)
(4) My brother went to (a concert last week.)

解説

基本レベル

(1) 「毎日…歩く」は，いつも行っている現在の習慣を表すので，現在形を用いる。主語が３人称・単数の He なので，動詞 walk に -s がついている。

(2) 「その時…見ていた」は過去のある一時点にしていた動作を表すので，過去進行形〈was[were] ＋動詞の ing形〉を用いる。主語 The woman は３人称・単数なので，be動詞は was を用いる。then「その時」は，過去（進行）形とともによく用いられる。

(3) 「…会うつもりだ」は未来のことを表すので，未来時制にする。〈will ＋動詞の原形〉の will meet を選ぶ。next summer「今度の夏」など未来を表す語句は未来時制とともによく用いられる。met は meet ...「…と会う」の過去・過去分詞形。

知ってトク！ これも覚える

それぞれの時制でよく用いられる語句

過去形	yesterday「昨日」，then「その時」，last ...「この前の…」，... ago「…前に」
未来時制	tomorrow「明日」，next ...「次の…」
現在進行形	now「今」
過去進行形	then「その時」，when ...「…した時に」
現在完了	〈継続〉for ...「…の間」，since ...「…以来，…から」
	〈経験〉before「以前に」，ever「（疑問文で）今までに」，never「一度も…ない」，once「１回」，twice「２回」，... times「…回」
	〈完了〉just「たった今，ちょうど」，already「既に」，yet「（疑問文で）もう，（否定文で）まだ」

応用レベル

(1) 「１匹のネコが…眠っている」はネコが今している動作なので現在進行形〈am[is, are] ＋動詞のing形〉を用いる。主語 A cat「１匹のネコ」は３人称・単数なので be動詞は is。後に動詞 sleep「眠る」に -ing をつけた sleeping を続ける。

(2) 「たった今…終わらせたところだ」は「今既に完了していること」なので，現在完了〈have[has] ＋過去分詞〉にする。主語 The children は複数なので have を用い，後に finish ...「…を終える」の過去分詞 finished を続ける。just「たった今」は have と過去分詞の間に置く。

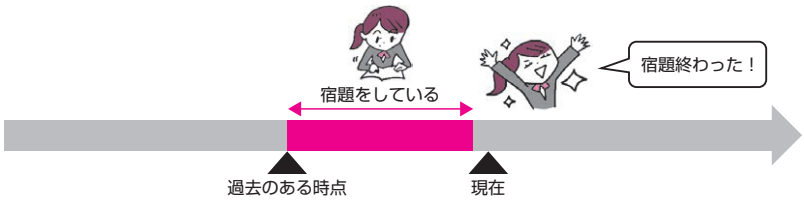
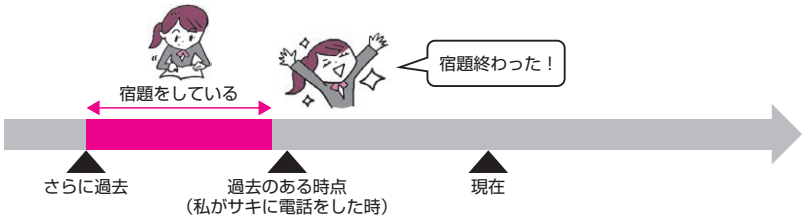
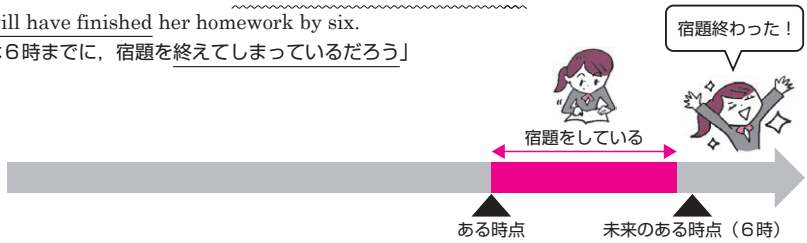
(3) 「勉強するだろう」は未来のことを表しているので，〈will[be going to] ＋動詞の原形〉を用いる。主語 Joe は３人称・単数なので，be going to ... を用いる時，be動詞は is にする。「中国語を勉強する」は study Chinese と表す。主語が３人称・単数であっても，will[be going to] の後は動詞の原形になるので，study のままにする。

(4) 「先週…行った」は過去のことなので，動詞を過去形にする。go「行く」は不規則動詞で過去形は went。go は後ろに to を続けて「…に行く」という意味を表すので，went の後ろに to を続ける。last week「先週」は，過去形とともによく用いられる。

高校ではこうなる！ 知っ得ポイント

完了形に新たな仲間が登場！

高校では，現在完了に加えて新たに「過去完了」と「未来完了」が登場。中学で学んだ現在完了の考え方が基本となる。

現在完了〈完了〉	過去に始まった動作が現在は完了したことを表す。 Saki has already finished her homework.「サキは既に宿題を終えてしまっている」 
過去完了〈完了〉	過去に始まった動作が過去のある時点では完了したことを表す。 Saki had already finished her homework when I called her. 「私がサキに電話をした時，彼女は既に宿題を終えてしまっていた」 
未来完了〈完了〉	ある時点から始まった動作が未来のある時点では完了することを表す。 Saki will have finished her homework by six. 「サキは６時までに，宿題を終えてしまっているだろう」 

3 高校の「to不定詞／動名詞の使い分け」につながる！
to不定詞〈to ＋動詞の原形〉／動名詞 答えと解説

答え

基本レベル

1 (1) to study (2) reading (3) playing

2 (1) I have a lot of homework to do(.)
(2) Jane decided to build a house here(.)
(3) (We) will visit the forest to take pictures(.)

応用レベル

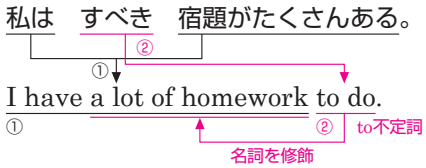
(1) He wants to go to the library (after school today.)
(2) The baby didn't[did not] stop[kept on] crying (all that morning.)

解説

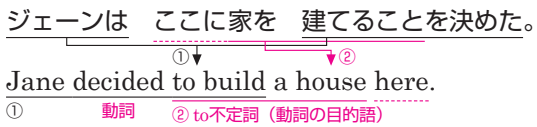
基本レベル

1 (1) hope は目的語に to不定詞だけを取る動詞。「私は将来留学することを望んでいる」
(2) enjoy は目的語に動名詞だけを取る動詞。「彼女は夕食後，本を読んで楽しむ」
(3) practice は目的語に動名詞だけを取る動詞。「トムは毎日，ギターを弾く練習をしている」

2 (1) 文の骨組みは「私は宿題がたくさんある」なので，語群より I have a lot of homework とする。「すべき」は「宿題」を修飾している。残りの to と動詞の原形 do より，形容詞の働きをする to不定詞「…すべき」を用いると考え，homework の後に to do を続ける。



(2) 文の骨組みは「ジェーンは建てることを決めた」。語群に過去形の decided，to，動詞の原形 build があるので〈decide ＋ to 不定詞〉「…することを決心する」を用いると考え，Jane decided to build とする。「ここに家を建てる」は build a house here と表す。



(3) 文の骨組みは「私たちは森を訪れるつもりだ」なので，語群より (We) will visit the forest とする。語群に to と動詞の原形 take があるので，「写真を撮るために」は，副詞の働きをする to不定詞「…するために」を用いて to take pictures とする。

私たちは　写真を撮るために　森を訪れるつもりだ。

①　②

We will visit the forest to take pictures.

①　② to不定詞

動詞を修飾

知っトク！ これも覚える

■ to不定詞（名詞用法）・動名詞は名詞の働きをして，文中で様々な役割を果たす

文中で果たす役割	例文
主語	To help friends / Helping friends } is important. 主語　動詞　補語 「友達を助けることは大切だ」
動詞の目的語	I like { to play tennis. / playing tennis. 主語　動詞　目的語 「私はテニスをすることが好きだ」
前置詞の目的語	She is interested in taking pictures. 前置詞 「彼女は写真を撮ることに興味がある」 ※ to不定詞は前置詞の目的語にはならない。
補語	Their work is { to build a school. / building a school. 主語　動詞　補語 「彼らの仕事は学校を建てることだ」

応用レベル

(1) 「…したい」は〈want ＋ to不定詞〉を用いる。主語の he は３人称・単数で現在の文なので，-s をつけて wants とする。「その図書館に行く」は go to the library で表す。「…したい」は〈hope ＋ to不定詞〉〈wish ＋ to不定詞〉としてもよい。

(2) 「…するのをやめる」という意味の〈stop ＋動名詞〉を用いて，「…するのをやめなかった」を作る。過去の一般動詞の否定文なので didn't[did not] を stop crying の前に置く。stop は目的語に動名詞だけを取る動詞。また，「泣くのをやめなかった」を「泣き続けた」ととらえて，〈keep on ＋ crying〉としてもよい。

高校ではこうなる！ 知っ得ポイント

目的語が to不定詞か，動名詞かによって意味が変わる動詞が登場！

高校では，to不定詞，動名詞のどちらを目的語に取るかによって意味が変わる動詞を学ぶ。そのような動詞の場合，to不定詞は「未来に起こること（今起こっていないこと）」，動名詞は「現在・過去に起こっていること〔起こったこと〕」に対して用いると考えると理解しやすい。

動詞	目的語が to不定詞	目的語が動名詞
remember	「…することを覚えている」 Please remember to go to the post office.「郵便局に行くことを覚えておいてください」	「…したことを覚えている」 Rick remembers going to Okinawa ten years ago.「リックは 10 年前に沖縄に行ったことを覚えている」
forget	「…するのを忘れる」 I forgot to go to the post office.「私は郵便局に行くのを忘れた」	「…したことを忘れる」（通常，否定・疑問の場合に用いる） Rick will never forget going to Okinawa ten years ago.「リックは 10 年前に沖縄に行ったことを決して忘れないだろう」

1 高校の「数と式」につながる！ 因数分解・平方根

答えと解説

答え

基本レベル

1 (1) $(x+4)(x-7)$　(2) $(y-4)^2$

2 -6，$-\sqrt{3}$，$\sqrt{3}$，4

3 (1) $\dfrac{\sqrt{15}}{3}$　(2) $\dfrac{\sqrt{21}}{14}$

応用レベル

4 $3(x+1)(x-5)$

解説

基本レベル

1 (1) 因数分解の公式１ を使って，因数分解する。

積が -28，和が -3 になる 2 つの数は，4 と -7

よって，

$$x^2-3x-28$$
$$=(x+4)(x-7)$$

因数分解の公式１ $x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$

(2) $y^2-8y+16$ の定数項 $16=4^2$，$-2\times4=-8$ で y の係数 -8 となるから，

因数分解の公式３ が使える。

$$y^2-8y+16$$
$$=y^2-2\times4\times y+4^2$$
$$=(y-4)^2$$

因数分解の公式３ $x^2-2ax+a^2=(x-a)^2$

2 正の数と負の数に分けて，それぞれの数を 2 乗して大小関係を調べる。

●正の数の 4，$\sqrt{3}$ をそれぞれ 2 乗すると，

$$4^2=16,\quad(\sqrt{3})^2=3$$

$16>3$ だから，$\sqrt{16}>\sqrt{3}$

つまり，　$4>\sqrt{3}$

●負の数の $-\sqrt{3}$，-6 をそれぞれ 2 乗すると，

$$(-\sqrt{3})^2=3,\quad(-6)^2=36$$

$3<36$ だから，$\sqrt{3}<\sqrt{36}$

つまり，　$\sqrt{3}<6$

よって，　$-\sqrt{3}>-6$

負の数は絶対値が大きいほど数は小さい

小さい順に並べると，-6，$-\sqrt{3}$，$\sqrt{3}$，4

3 (1) $\sqrt{10}\div\sqrt{6}$

$=\dfrac{\sqrt{10}}{\sqrt{6}}$

$=\sqrt{\dfrac{10}{6}}$

$=\sqrt{\dfrac{5}{3}}$

$=\dfrac{\sqrt{5}}{\sqrt{3}}$

$=\dfrac{\sqrt{5}\times\sqrt{3}}{\sqrt{3}\times\sqrt{3}}$

$=\dfrac{\sqrt{15}}{3}$

$\dfrac{\sqrt{a}}{\sqrt{b}}=\sqrt{\dfrac{a}{b}}$

$\sqrt{\ }$ の中を約分する

分母を有理化する

(2) $\sqrt{3}\div\sqrt{28}$

$=\dfrac{\sqrt{3}}{\sqrt{28}}$

$=\dfrac{\sqrt{3}}{2\sqrt{7}}$

$=\dfrac{\sqrt{3}\times\sqrt{7}}{2\times\sqrt{7}\times\sqrt{7}}$

$=\dfrac{\sqrt{21}}{14}$

$\sqrt{28}=\sqrt{2^2\times7}$

分母を有理化する

応用レベル

4

$$\left.\begin{aligned}3x^2&=3\times x\times x\\-12x&=-2\times2\times3\times x\\-15&=-3\times5\end{aligned}\right\}\text{であるから，共通因数は 3}$$

$3x^2-12x-15$

$=3\times x^2-3\times4\times x-3\times5$

$=3(x^2-4x-5)$

$=3(x+1)(x-5)$

共通因数をくくり出す

かっこの中を因数分解

因数分解の公式 1 $x^2+(a+b)x+ab=(x+a)(x+b)$

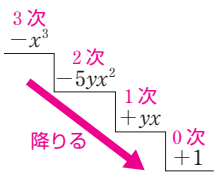
高校ではこうなる！知っ得ポイント

次数が増えて，より複雑になる！

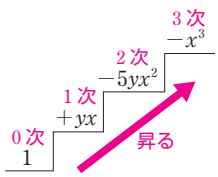
高校では，次数が 3 以上で文字が 2 種類ふくまれているなど，複雑な式を扱っていく。そのときに大切なのが，式を適切に整理すること。たとえば右のように次数の大きい方から並べる（降（こう）べきの順）や次数の小さい方から並べる（昇（しょう）べきの順）など，式の整理の仕方も学ぶよ。中学で習った計算が基礎となるので，しっかりと理解しておこう。

$-5x^2y+1+xy-x^3$ で x に着目すると，

降べきの順に整理



昇べきの順に整理



2 高校の「2次関数」につながる！ 2乗に比例する関数

答えと解説

答え

基本レベル (1) $y=-\frac{1}{3}x^2$ (2) -3

応用レベル (1) $A\left(-1,\ \frac{1}{2}\right)$, $B\left(3,\ \frac{9}{2}\right)$ (2) $y=x+\frac{3}{2}$ (3) 3

解説

基本レベル

(1) y は x の 2 乗に比例するから，求める式は $y=ax^2$ と表せる。

$x=6$ のとき，$y=-12$ だから，これを $y=ax^2$ に代入すると，

$$-12=a\times 6^2$$
$$36a=-12$$

計算して，左辺と右辺をいれかえる。

$$a=-\frac{12}{36}=-\frac{1}{3}$$

よって，求める式は，$y=-\frac{1}{3}x^2$

(2) (1)より，$y=-\frac{1}{3}x^2$ に $x=-3$ を代入して，

$$y=-\frac{1}{3}\times(-3)^2$$
$$=-\frac{1}{3}\times 9$$
$$=-3$$

応用レベル

(1) 2 点 A，B は，関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ のグラフ上にあるので，

$y=\frac{1}{2}x^2$ に A，B それぞれの x 座標の値を代入して y 座標を求める。

点 A の x 座標が -1 だから，$x=-1$ を $y=\frac{1}{2}x^2$ に代入して，

$y=\frac{1}{2}\times(-1)^2=\frac{1}{2}$ よって，$A\left(-1,\ \frac{1}{2}\right)$

点 B の x 座標が 3 だから，$x=3$ を $y=\frac{1}{2}x^2$ に代入して，

$y=\frac{1}{2}\times 3^2=\frac{9}{2}$ よって，$B\left(3,\ \frac{9}{2}\right)$

(2) 直線 ℓ の式を $y=ax+b$ とすると，2 点 $A\left(-1,\ \frac{1}{2}\right)$，$B\left(3,\ \frac{9}{2}\right)$ を通るから，

x の増加量は，$3-(-1)=4$，y の増加量は，$\frac{9}{2}-\frac{1}{2}=4$ より，

傾き $a=\frac{(y\text{の増加量})}{(x\text{の増加量})}=\frac{4}{4}=1$ となり，$y=x+b$ と表せる。

直線 ℓ は点 $A\left(-1,\ \frac{1}{2}\right)$ を通るから，$x=-1$，$y=\frac{1}{2}$ を $y=x+b$ に代入して，

$\frac{1}{2}=-1+b$ より，$b=\frac{3}{2}$

よって，直線 ℓ の式は，$y=x+\frac{3}{2}$

【別解】

直線 ℓ の式 $y=ax+b$ …①に 2 組の x，y の値を代入して，連立方程式をつくる。

$x=-1$，$y=\frac{1}{2}$ を①に代入すると，$\frac{1}{2}=-a+b$ …②

$x=3$，$y=\frac{9}{2}$ を①に代入すると，$\frac{9}{2}=3a+b$ …③

②，③を a，b についての連立方程式とみて解くと，$a=1$，$b=\frac{3}{2}$

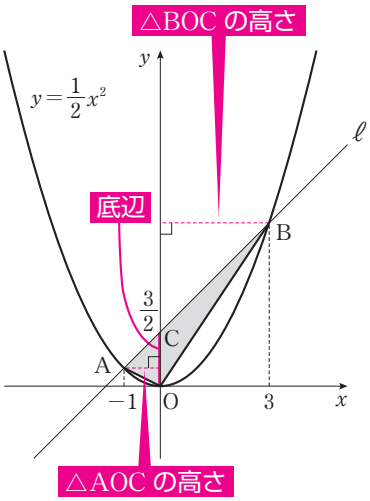
よって，直線 ℓ の式は，$y=x+\frac{3}{2}$

(3) 直線 ℓ と y 軸との交点を C とする。y 軸上の線分 OC で △AOB を △AOC と △BOC の 2 つの三角形に分け，
共通な OC を底辺とすると，△AOB＝△AOC＋△BOC と考えられる。
それぞれの高さは，点 A，B の x 座標の絶対値と同じなので，

2 つの三角形の底辺は，$OC=\frac{3}{2}$　△AOC の高さは，1

△BOC の高さは，3 より，
△AOB の面積は，

$$\frac{1}{2}\times\frac{3}{2}\times1+\frac{1}{2}\times\frac{3}{2}\times3$$
$$=\frac{1}{2}\times\frac{3}{2}\times(1+3)$$
$$=3$$

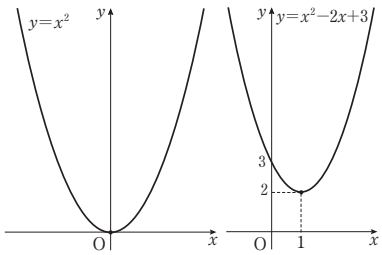


高校ではこうなる！ 知っ得ポイント

$y=ax^2$ は 2 次関数 $y=ax^2+bx+c$ に発展していく！

$y=ax^2$ のグラフは放物線の頂点が原点であったが，高校では原点以外に頂点がある場合も扱っていく。

実は，中学で習った「頂点が原点にある場合」というのは，高校で習う一般的な場合の特殊な例だったんだ。このように，数学では特殊な例から一般的な場合に発展していくことが多いので，今までに習ったことはしっかり復習しておこう。



＜中学の場合＞　＜高校の場合＞

3 高校の「場合の数と確率」につながる！
確率

答えと解説

答え

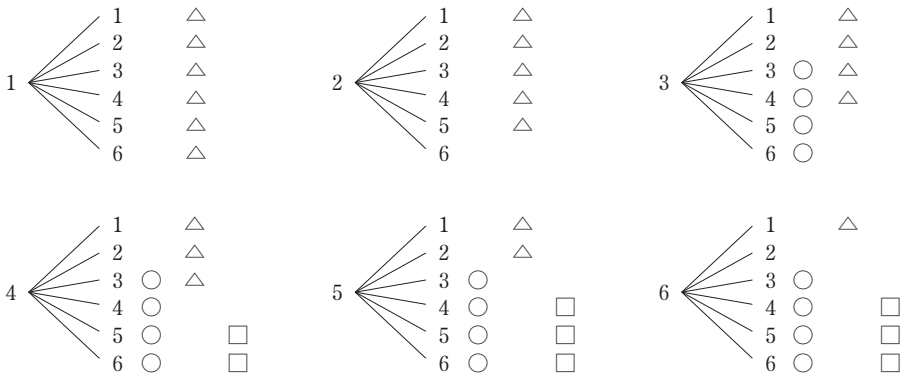
基本レベル (1) $\frac{4}{9}$ (2) $\frac{7}{12}$ (3) $\frac{2}{9}$ (4) $\frac{7}{9}$

応用レベル (1) 42 個 (2) $\frac{5}{12}$

解説

基本レベル

2 つのさいころを同時に投げたときの目の出方を樹形図で表すと，以下のようになる。



よって，全部で 36 通りあり，どの目が出ることも同様に確からしい。

(1) 2 以下の目がまったく出ないのは，○をつけた 16 通りだから，

求める確率は，$\frac{\overset{4}{\cancel{16}}}{\underset{9}{\cancel{36}}}=\frac{4}{9}$

(2) 出る目の数の和が 7 以下となるのは，△をつけた 21 通りだから，

求める確率は，$\frac{\overset{7}{\cancel{21}}}{\underset{12}{\cancel{36}}}=\frac{7}{12}$

(3) 出る目の数の積が 20 以上となるのは，□をつけた 8 通りだから，

求める確率は，$\frac{\overset{2}{\cancel{8}}}{\underset{9}{\cancel{36}}}=\frac{2}{9}$

(4) 「19 以下となる」ということは，「20 以上にならない」ということである。
よって，出る目の数の積が 19 以下となる確率は，1－(出る目の数の積が 20 以上となる確率) で求めることができる。

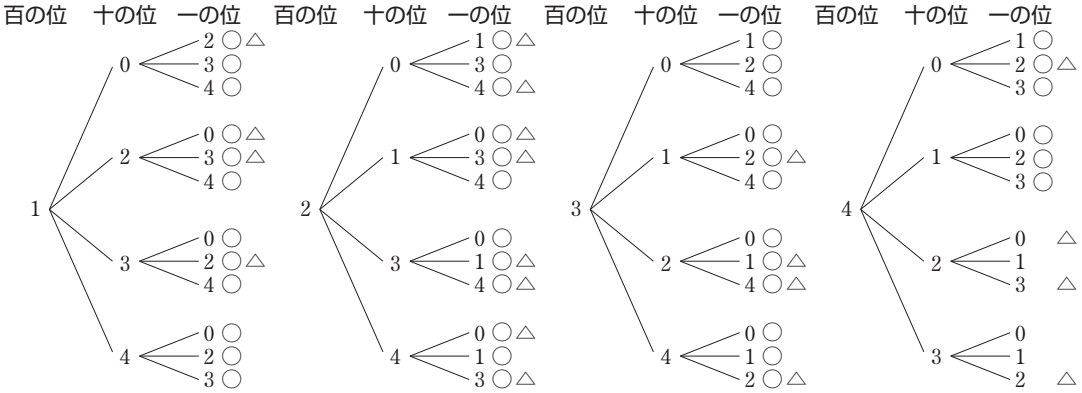
出る目の数の積が 20 以上となる確率は，(3)より $\frac{2}{9}$ だから，

出る目の数の積が 19 以下となる確率は，

$$1-\frac{2}{9}=\frac{7}{9}$$

応用レベル

まず，樹形図をかいて，3 枚の並べ方が全部で何通りあるか調べる。
3 けたの整数をつくるとき，「012」などの百の位が 0 の並べ方はできないので，百の位の数は 1，2，3，4 となり，下の樹形図のようになる。



樹形図より，カードの並べ方は全部で $12\times4=48$（通り）である。

(1)　420 より小さい整数は，○をつけた 42 通りだから，420 より小さい整数は 42 個できる。

(2)　つくった 3 けたの整数が 3 の倍数となるのは，各位の数の和が 3 の倍数であるとき。各位の数の和が 3 の倍数であるのは，△をつけた 20 通りだから，

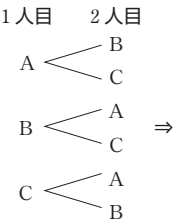
求める確率は，$\dfrac{\overset{5}{\cancel{20}}}{\underset{12}{\cancel{48}}}=\dfrac{5}{12}$

高校ではこうなる！知っ得ポイント

定理・公式がたくさん出てきて，計算で場合の数や確率を求める！

A，B，C の 3 人のうち 2 人が順に並ぶとき，中学では樹形図をかいて並び方が何通りあるかを求めるが，高校では，計算で求めるようになる。これで複雑なことがらの確率や，数え上げるのが大変な確率も計算で求めることができる。
ただし，複雑な問題こそ，題意を把握することはとても大切なので，今のうちに基本となる樹形図や表のかき方を復習しておこう。

〈中学〉



全部で 6 通り

⇒ ${}_3P_2=3\times2=6$
P という記号を使って計算するよ。

〈高校〉

基本レベル

空欄Aの前後の内容がどのような関係にあるのかをとらえて、適切な接続詞を当てはめる。

前…「正しいか、正しくないかという議論なら、正しい」

⇔　相反する内容（逆接）

後…「正しいからといって、そう呼んでいいかというと、別問題」

空欄の前後が相反する内容になっているので、「逆接」の接続詞であるエ「しかし」が当てはまる。

落とし穴

感覚で接続詞を選んでしまう！

感覚的に接続詞を選ぼうとすると、どれも当てはまりそうに思えて間違えやすい！　前後の内容の関係を考え、その関係に合う接続詞を選ぼう。

例 前後が逆の内容→「しかし」など　前後が同じ内容→「つまり」など

応用レベル

(1)　例示の表現に着目して、具体例が書かれている部分をとらえる。

第四段落の冒頭に「たとえば」という例示の表現があり、「アニメのクレヨンしんちゃんでは、……『みさえ』と呼びます」と例が示されている。

(2)　対比に注意しながら文章の構造をおさえて、筆者の伝えようとしていることをつかむ。

第一段落で「社会のなかの言葉のしくみ」（社会言語学）にも、ゆるやかではあるが、「記号としての言葉の構造」（理論言語学）と同じようにルールがあるという筆者の考えが示されている。これについて、第二段落以降で理論言語学と社会言語学のルールを対比し、文法をルールとする理論言語学では正しさが問題になるが、社会のなかの言葉は正しさだけでは語れないと述べている。さらに、具体例としてアニメのクレヨンしんちゃんを挙げ、しんちゃんがお母さんを「みさえ」と呼ぶのは、文法的には（正しいか正しくないかという議論なら）正しいが、社会的なルールからは逸脱していると指摘している。この内容に合っているのはウ。

ア　しんちゃんの言葉遣いが「おもしろい」とは述べているが、筆者は「日常の言葉遣いをおもしろくする」べきだとは考えていないし、「意外性のある言葉を選ぶべき」とも述べていない。

イ　「文法的な正誤を判断する以上に」が誤り。筆者は理論言語学と社会言語学に優劣はつけていない。

エ　問題文では、理論言語学のルールは文法とあり、「文法的に正しい言葉」は「理論言語学のルールから逸脱して」はいないので誤り。

落とし穴

筆者の考えを、選択肢だけを読んで自分の感覚で選んでしまう！

解答するときは、自分がどう考えるかではなく、文章の内容を根拠にしよう。文章の内容と選択肢を照らし合わせて、内容の合っているものを選ぼう。

高校ではこうなる！〉知っ得ポイント

高校の評論では、テーマについての知識や語彙が読解の助けとなる！

高校の評論では、専門的で難解なテーマの文章が扱われることも多い。テーマに関する知識と語彙力があると読みやすくなるので、日頃から知識や語彙を増やしていこう。

高校評論の例

デカルトは物心二元論を人間に当てはめ、心身二元論を提示した。ここにおいて、精神から切り離された身体はモノと位置づけられ、精神より下位に置かれることになった。以降、哲学においては形而上の問題が主に取り扱われ、身体はある意味、疎外された状態となった。

「物心二元論」　「心身二元論」　「形而上」

答え

基本レベル エ

応用レベル
(1) (例)アニメのクレヨンしんちゃんで、しんちゃんがお母さんを「みさえ」と名前で呼ぶこと。
(2) ウ

解説

【まずは問題文の読み解き方を確認！】

社会のなかの言葉のしくみを考える場合、記号としての言葉の構造を考える場合と同じように、ルールを知る必要があります。しかし、そのルールは、もっとゆるやかです。

理論言語学の場合、そのルールは文法ですから、正しさが問題になります。もちろん、グレーゾーンもありますが、基本的には正しいか正しくないかということが立論の基盤になります。

ところが、社会言語学の場合は正しいか正しくないかで語ることはできません。

たとえば、アニメのクレヨンしんちゃんでは、しんちゃんはお母さんのことを「みさえ」と呼びます。お母さんの名前はたしかに「みさえ」ですし、お父さんもお母さんのことを「みさえ」と呼んでいるわけですから、間違いではありません。正しいか、正しくないかという議論なら、正しいということになるでしょう。

しかし、正しいからといって、そう呼んでいいかというと、別問題です。夫が妻のことを呼び捨ての名前で呼ぶことは社会的に許容されますが、子どもが母のことを同じように呼ぶことは社会的なルールからは逸脱しているからです。そして、逸脱しているからこそ、しんちゃんがお母さんのことをあえて「みさえ」と呼ぶのがおもしろいのです。

（石黒圭『日本語は「空気」が決める　社会言語学入門』光文社）

対比　社会言語学　理論言語学　筆者の考え　逆接の接続詞　例示の表現　具体例とその説明

第一段落

筆者の考え

記号としての言葉の構造を考える場合と同じように、社会のなかの言葉のしくみのルールを知る必要がある。そのルールはゆるやか。

←

第二段落

【理論言語学】（記号としての言葉の構造）

理論言語学のルール＝文法
↓正しいか正しくないかが立論の基盤

ところが

対比

第三～五段落

【社会言語学】（社会のなかの言葉のしくみ）

社会言語学のルール↓正しいか正しくないかで語ることができない

← たとえば

具体例

・アニメのクレヨンしんちゃんでは、しんちゃんがお母さんのことを「みさえ」と（呼び捨ての）名前で呼ぶ。

←

正しいか正しくないかという議論なら正しいが、社会的なルールからは逸脱している。

（※この逸脱がおもしろさにつながっている。）

応用レベル

1 複数の意味を持つ古語については、文章中ではどの意味で用いられているのかを読み取る必要がある。前後の文脈をとらえて適切な訳を選ぶ。

(1)

高きところにひびきあひたる声、聞き知らぬ耳にもめでたし。

ポイントは「めでたし」の訳し方。「めでたし」には「①すばらしい ②喜ばしい・祝うべきだ」という意味があるが、ここでは直前に「高きところにひびきあひたる声」とあり、高音の声の美しい響き合いについて言っていることから、「すばらしい」と訳しているイが正解。

(2)

御神楽、やうやう果てかたになると聞こゆ。

ポイントは「やうやう」の訳し方。「やうやう」は「次第に・だんだん」という意味なので、「御神楽が、次第に終わりの方になっている」と訳しているイが正解。

【現代語訳】

こうして、御神楽が始まったところ、本方と末方の拍子の音が、とても大きく、高いところで響き合っている声が、良し悪しを聞き知らない（私の）耳にもすばらしい。御神楽が、次第に終わりの方になっていると聞こえる。

2

いみじくうつくしうおはしますにつけても、

ポイントは、「いみじ」「うつくし」の訳し方。「いみじ」には「①はなはだしい ②すばらしい ③悲しい」などの意味がある。この意味に合うのは、イ「すばらしく」とウ「大変〈＝はなはだしく〉」。また、「うつくし」は、古語では基本的に「かわいらしい」という意味を表すが、「美しい」という意味を表すこともある。したがって、「うつくし」が正しく訳されているのは、ア「美しく」かウ「かわいらしく」。よって、「いみじ」「うつくし」のどちらも正しく訳されているウが正解。

【現代語訳】

皇太子は、次第に成長なさるにつれて、大変かわいらしくいらっしゃるにつけても、（皇太子の外祖父である）九条殿への（帝からの）ご信頼は大変すばらしい。また、四の宮、五の宮までもいらっしゃるのはすばらしいことだ。

高校ではこうなる！ 知っ得ポイント

高校では、古語などの知識をもとに正確に訳すことが求められる！

高校では、教科書に現代語訳がのっておらず、注も少ないので、古語や古文文法の知識を用いて正確に訳す必要がある。わからない古語の意味を確認するクセをつけよう！

【中学の古文】

その男、身を要なきものに思ひなして、京にはあらじ、あづまの方に住むべき国求めにとて行きけり。

我が身を役に立たないものと決めこんで　いるまい　東国の方に

（注）京…京の都のこと。京都。
あづま…京都から見て東にある国々のこと。

【高校の古文】

その男、身を要なきものに思ひなして、京にはあらじ、あづまの方に住むべき国求めにとて行きけり。

現代語訳はつかない　注も最小限

（注）あづま…京都から見て東にある国々のこと。

（『伊勢物語』より）

答え

基本レベル

(1)イ (2)ウ (3)イ (4)ア

応用レベル

1 (1)イ (2)イ

2 ウ

解説

P.23の【現代語訳】

明け方になった頃に、鐘の音が聞こえる。夜が明けようとするのだろうかと思うと、とてもうれしくなる。だんだんからすの声などが聞こえる。朝の掃除の音などを聞くと、すっかり夜が明けたとわかるので、よし、いつものように、人々がみな目を覚ましなさったら、交代して、少し寝入ろう、と思うと、……

基本レベル

(1)

山の方より人あまた来る音す。

ポイントは「あまた」の訳し方。「あまた」は「たくさん」という意味。「山の方から人がたくさん来る音がする。」となって意味が通るので、イが正解。

(2)

いといたく痩せたまふを見るなむ、いといみじき。

ポイントは「いみじき」の訳し方。「いみじ」には「①はなはだしい ②すばらしい ③悲しい」などの意味がある。文脈から当てはまる意味を考えると、「大変お痩せになるのを見るのは、とても悲しい。」となって意味が通るので、ウが正解。

(3)

うしろめたう思ひつつ寝ければ、ふとおどろきぬ。

ポイントは「おどろき」の訳し方。「おどろく」には「①はっと気づく ②目が覚める」などの意味がある。文脈から当てはまる意味を考えると、「気がかりに思いながら寝たので、ぱっと目が覚めた。」となって意味が通るので、イが正解。「ふと」には「①たやすく ②ぱっと ③不意に」の意味があるが、ここでは②の意。

(4)

階(はし)の間(ま)に、梅いとをかしう咲きたり。

ポイントは「をかしう」の訳し方。「をかし」には「①趣がある・風情がある ②愛らしい」などの意味がある。文脈から当てはまる意味を考えると、「階段のほとりに、梅がとても趣深く咲いている。」となって意味が通るので、アが正解。

落とし穴

現代語と形は似ているが異なる意味を持つ語に注意！

たとえば、(4)の「をかし」は、現代語の「おかしい」と形が似ているが異なる意味を持つ。このように、形は似ていても昔と今とでは異なる意味を持つ語があるので、古語の意味を覚えず、現代語の感覚で訳していくと正しく理解できない。こうした間違えやすい言葉は問われやすいので、注意して正確な意味を覚えることが大切。

応用レベル

(1)

※「／」は文節、「・」は単語の切れ目を表す。□は自立語。

暑い	都会・の	空気・を	忘れる・ような	風・が	吹い・て	いる。
「い」→形容詞	名詞 助詞	名詞 助詞	「忘れる(ウ)」→動詞 助動詞	名詞 助詞	「吹く(ウ)」→動詞 助詞	(補助)動詞

まず文節に区切ろう。次に、文節の最初にある自立語と、自立語に付いている付属語に分けながら単語に区切っていこう。自立語は単独で文節を作れるよ。また付属語はない場合も、一つの文節に複数ある場合もあるよ。

「吹いている」は、「吹いて」と「いる」の二文節から成っている。この「いる」も動詞で、文全体の述語である「吹く」に意味を添える役割から補助動詞というよ。単語の数は全部で12だね。

(2)

ア　見た
・「み(イ)ない」で上一段活用・後に「た」が続く→連用形

イ　見える
・「見え(エ)ない」で下一段活用・文末にある→終止形

ウ　出ますよ
・「で(エ)ない」で下一段活用・後に「ます」が続く→連用形

エ　訪れて
・「訪れ(エ)ない」で下一段活用・後に「て」が続く→連用形

傍線部の動詞について、活用の種類と活用形を確認していくよ。

ひとつだけ活用形が他と異なるのはイ、ひとつだけ活用の種類が他と異なるのはアだね。

落とし穴

「見る」と「見える」は別の単語！

「見る」は「ない」をつけると「見ない」となる上一段活用だが、「見える」は「見えない」となるから下一段活用。この二つは別の単語だよ。同様に「読む」と「読める」や「話す」と「話せる」、「立つ」と「立てる」なども別々の単語。「ない」をつけて活用を確認する際に注意しよう。

高校ではこうなる！知っ得ポイント

仮定形がなくなり、已然形が登場！

文語文法では、活用表の「仮定形」だったところが「已然形」になるけれど、ほかの活用形はほぼ変わらないよ。口語文法の活用表と主な続き方をしっかりおさえておくことが重要だ。

口語文法

	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
例 行く	か	き	く	く	け	け
主な続き方	ない(よう)	ます(た)て	言い切る形	ときこと	ば	命令の意味で言い切る形

文語文法

	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
例 行く	か	き	く	く	け	け
後に続く主な語	ず む(ん)	用言 て り	。 と	体言 こと もの	ど ども	。 と

仮定形が已然形に！

答え

基本レベル

1
(1) ア：名詞　イ：形容詞　ウ：動詞
(2) ア：副詞　イ：形容動詞　ウ：動詞
(3) ア：助詞　イ：助詞　ウ：助動詞

2
(1) 五段（活用）終止（形）　(2) 上一段（活用）連用（形）
(3) 五段（活用）連体（形）　(4) 上一段（活用）未然（形）

応用レベル

(1) 12　(2) ①：イ　②：ア

解説

基本レベル

1 まず「ネ」などを入れて文節に区切り、文節の最初にあるかどうかで自立語か付属語かを見分ける。その後、活用するかしないか、言い切りの形はどうかで判断しよう。

(1)
たくさんの絵画（ア）を美しく（イ）飾（ウ）る。
・活用しない・主語になる
・活用する・「美しい」→「い」で終わる
・活用する・「飾る」→ウ段で終わる

活用しないで主語になるものは名詞。活用する自立語のうち、言い切りの形が「い」で終わるものは形容詞、ウ段の音で終わるものは動詞だよ。

(2)
もっと（ア）静かな（イ）声で話（ウ）そう。
・活用しない・修飾語になる
・活用する・「静かだ」→「だ」で終わる
・活用する・「話す」→ウ段で終わる

活用しない自立語のうち、活用する語を修飾するのは副詞。言い切りの形が「だ・です」で終わるものは形容動詞。

(3)
君（ア）の考え方（イ）はまるで大人のようだ（ウ）。
・付属語・活用しない
・付属語・活用する

どれも単独で文節を作れないので付属語。活用するものは助動詞、活用しないのが助詞だよ。

落とし穴
「ようだ」は助動詞！
「ようだ」は「大人のようだ」「来るようだ」などのように自立語と一緒に使い、一語だけでは文節を作ることができないので付属語だよ。言い切りの形が同じ形容動詞と混同しないように注意しよう。

2 動詞の活用の種類は後に「ない」をつけて直前の音を、活用形は続き方を確認しよう。

(1)
推理小説を読む。
・「読ま（ア）ない」で五段活用・文末にある→終止形

(2)
毎朝六時に起きます。
・「起き（イ）ない」で上一段活用・後に「ます」が続く→連用形

(3)
山を登るときの注意点。
・「登ら（ア）ない」で五段活用・後に「とき」が続く→連体形

形が同じ終止形と連体形は、続き方を参考に判断すること。

(4)
どのコートを着ようか。
・「き（イ）ない」で上一段活用・後に「よう」が続く→未然形

[　メ　モ　]

進研ゼミ 高校講座

90ZCO2-C3

© Benesse Corporation 2020 Printed in Japan

Benesse